

10系アルファード ALPINE リアビジョン専用 取付説明書

構成部品



ブラケット A



ブラケットB(車両左側)



ブラケットB(車両右側)



M6X10 ボルト&ワッシャー



グロメット



タッピングビス



隙間調整ワッシャー

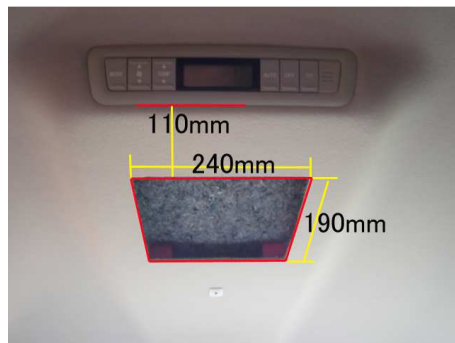
取付要領説明

- (写真①)後席エアコンコントロールパネルから、車両前方の天井ライニングをカッターでカットします。
- (写真②)カット位置は後席エアコンコントロールパネルから車両前方110mmの所に車両センターから縦190mmX横240mmです。(写真の写りでは台形に見えますが、実際は長方形です。)
PCXシリーズの取付は追加補足の説明書に従い必ず開口部を広げてください。
(広げなければプラスマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)
- (写真③)カット部から中を覗いた所です。車両フレームに■穴があいています。
注: H19.06以降の場合、この位置に車輛側にすでにブラケットフレームが付いている場合があります。
その場合はそのブラケットフレームを外してください。
- (写真④)その■穴にグロメットを差し込みます。写真は車両右側です。左側も同様に作業してください。
作業ににくい場合は天井内張り緩衝スポンジ(写真のピンク色のスポンジ)を外すと容易になります。
- (写真⑤)後席エアコンコントロールパネルを外します。
中を覗いた所です。車両フレームに■穴があいています。
- (写真⑥)その■穴にグロメットを差し込みます。写真は車両右側です。左側も同様に作業してください。
- (写真⑦)ブラケット右を車両右側にタッピングビスで固定します。ブラケットの長穴のあいている方が車両後方です。
- (写真⑧)写真は車両右側です。左側も同様に作業してください。
- (写真⑨)ブラケットAを斜めにして天井内に入れ、
- (写真⑩)ブラケットBの上に載せます。
- (写真⑪)ブラケットAを付属のM6X10ボルトで上部より固定します。
- (写真⑫)モニター付属のM4X15ボルトでリアビジョン本体を取付します。
- 注意: この時、年式・グレード・車体差によって、天井内張りりと、リアビジョンとの間に、隙間のできる場合があります。
その場合は同梱のワッシャースパースーを写真⑩の作業時の時に、挟み込んでください。
また、逆にモニター取付時に、写真③に映ってます天井内張り緩衝スポンジが干渉する場合があります。
その場合はこのスポンジを削って干渉しない高さに調整して下さい。

取付概要写真



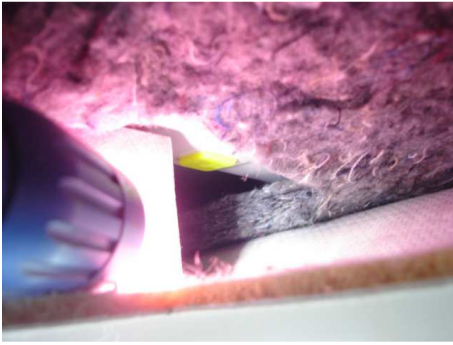
写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



写真⑩



写真⑪



写真⑫

リアビジョンルームランプ線

リアビジョンルームランプ線はBピラーガーニッシュの間接照明の配線に接続します。
純正の間接照明に連動します。

Bピラーガーニッシュを外します。配線が2本通っています。

リアビジョンルームランプ線 赤 → 車両側 赤線

リアビジョンルームランプ線 緑 → 車両側 赤／青線

〈年式・グレードによって車両ハーネス線の入りが異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。〉

簡易作業用の赤タップを同梱させて頂いてますが、配線の太さ、作業不良により、接触不良など発生する場合がございます。
「お互いの配線を露出させ巻きつける」「ハンダ接続する」などの作業をおすすめします。
この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。